

## I 投稿について

1. 投稿資格者は、本学専任教員または本学の非常勤教員あるいは本学教員の共同研究者とする。共同研究者が筆頭者の場合は、共著者に必ず本学専任教員が含まれるものに限定する。ただし学術推進企画委員会内に設けられた紀要編集部が認めた場合はその限りではない。
2. 原稿は未発表で、かつ倫理上の手続きがなされているものに限る。
3. 投稿原稿の種類と内容は表1のとおりとする。

表1 投稿原稿の種類

種類	内容
1. 総説	研究や調査論文、総括、解説など
2. 原著	妥当な研究方法を用い、かつ新知見が得られたと認められる研究
3. 報告	論文として公表する意義や価値が認められる研究報告、症例報告、実践報告
4. 短報	独創性の高い速報、予報的な研究に関する論文
5. 資料	調査、統計、文献検索、実験などの結果の報告で、研究の資料として役に立つもの
6. その他	上記のカテゴリーに分類することが難しいが、紀要編集部により掲載が妥当と認められたもの

4. 投稿原稿のうち、表1の2～5の構成は原則として表2のとおりとする。表2の構成によらない場合は投稿の際その理由を記載する。
5. 投稿原稿の内容が倫理的配慮を必要とする場合は、必ず「研究方法」の項に倫理的配慮や研究対象者への配慮をどのように行ったかを記載すること。

表2 投稿原稿の構成

項目	内容
1. 要旨	目的、方法、結果、結論がわかるように記載する。
2. キーワード	5語以内
3. 緒言	研究の背景、目的
4. 研究方法	研究、調査、実験、解析に関する手法の記述および資料・材料の収集方法
5. 結果	研究等の結果、成績
6. 考察	結果の考察、評価
7. 結語	結論(省略も可能)
8. 文献	科学技術情報流通技術基準(SIST)

6. すべての著者の利益相反状態の開示は以下に準ずる。  
「利益相反」の見出しを付けたうえで、次行以降に記載する。

(ア)投稿論文におけるすべての著者が申告すべき COI 状態にない場合：「本論文発表内容に関連して申告すべき COI 状態はない。」

(イ)投稿論文において申告すべき COI 状態にない一部の著者の場合：「(著者名\*)：本論文発表内容に関連して申告すべき COI 状態はない。」

(ウ)投稿論文において申告すべき COI 状態にある著者の場合：「以下の申告すべき COI 状態がある。(著者名\*)：①～⑨の該当するすべての項目を記載(〇〇社).」①顧問 ②株保有・利益 ③特許使用料 ④講演料 ⑤原稿料 ⑥受託研究・共同研究費 ⑦奨学寄付金 ⑧寄付講座所属 ⑨贈答品などの報酬

\*複数の著者名を記載することは可

7. 原稿の採否は、査読後に紀要編集部が決定する。
8. 審査の結果は投稿者に通知する。

9. 原稿はドキュメントファイル(.docx)形式で作成し、正原稿 1 部、所属・著者名を削除した副原稿 1 部を、電子データで提出する。
10. 修正後は、修正原稿を正原稿・副原稿各 1 部と査読結果に対する回答書を、電子データで提出する。
11. 採択された場合、完成原稿および図表を 1 部電子データで提出する。
12. 著者校正は 1 回とし、校正の際の大幅な変更は認めない。
13. 掲載料は無料、別刷は著者の実費負担とする。
14. 原稿の提出先は、以下とする。  
〒261-0014 千葉県美浜区若葉 2-10-1 千葉県立保健医療大学 学術推進企画委員会内紀要編集部会(企画運営課気付)
15. 掲載論文の著作権は千葉県立保健医療大学に帰属する。投稿時、紀要編集部会より提示される著作権譲渡同意書に著者全員が自筆署名し、論文とともに提出すること。掲載後は本学の承諾なしに他誌に掲載することを禁ずる。

## II 原稿について

1. 投稿原稿は和文及び英文とする。
2. 和文原稿は、A4 版横書きで縦 40 行・横 40 字の 1600 字分を 1 枚とし、引用文献、図表、写真を含み本文の合計が、総説・原著・報告では 7 枚以内(11200 字相当)、短報・資料・その他は 4 枚以内(6400 字相当)を原則とする。なお、原稿の字数について事前に紀要編集部会に相談があり紀要編集部会が妥当と認めた場合、紀要編集部会が原稿執筆依頼した場合は、この制約を外れるものとする。
3. 英文原稿は、A4 版で 1 枚につき 800 語程度とし、引用文献、図表、写真を含み本文の合計が、総説・原著・報告では 7 枚以内(5600 語相当)、短報・資料・その他は 4 枚以内(3200 語相当)を原則とする。
4. 図表、写真はそれぞれ 1 枚につき原稿 400 字分(英文の場合、200 語分)として換算し、原則として 5 枚以内とする。そのまま製版印刷するので、鮮明でかつ色合いのはっきりしていること。写真は白黒を原則とする。

5. 原稿の執筆は次の規定に従うものとする。
  - (ア) 原稿の表紙に、1)表題(和文・英文)、2)著者名(和表記・英表記)、3)所属機関名(和表記・英表記)、4)希望する原稿種類、5)ランニングタイトル(30 字、15 語以内)、6)別刷希望と必要部数、7)著者の連絡先(研究室所在地、電話番号、メールアドレス)を明記する。副原稿の表紙は 2)3)7)を除く。
  - (イ) 投稿原稿は、和文・英文ともに以下の順に整理してページ番号を付け提出する。
    - 1)和文要旨(400 字以内)とキーワード(5 語以内)、2)英文要旨(300 語以内)、と Keywords(5 語以内)、3)本文、4)文献、5)図表の説明、6)図、7)表。  
なお、3)本文は、紀要編集部会の提供する所定のファイルを使用する、もしくは行番号を付す。
  - (ウ) 図表、写真は A4 用紙に 1 枚ずつ作成とし、さらに図表、写真の表題の説明は、別紙にまとめて記載する。また、原稿中の図表、写真の挿入個所については、欄外に朱筆する。
  - (エ)英文については専門業者による英文校閲をうけ、校閲証明書を提出する。
  - (オ) 年号は原則として西暦を使用し、外国語、外国人名、地名は原語もしくはカタカナ(初出時は原綴りを併記)で書く。略語は本文中の初出時は略さずに記載し、括弧内に略語を示す。
  - (カ) 数字は算用数字として、度量衡単位は CGS 単位とする。
  - (キ) 文献は科学技術情報流通技術基準(SIST)の取り扱いに従い、以下の例とする。
    - ① 本文中の該当箇所の右肩に、順に 1)、2)…の通し番号をつけ、文末に番号順に掲載する。
    - ② 雑誌の場合  
著者名・論文名・誌名・出版年、巻数、号数、はじめのページ・おわりのページ。

(例)

1) 川住隆一, 佐藤彩子, 岡澤慎一. 応答的環境下における超重症児の不随意的微小運動と心拍数の変化について. 特殊教育学研究. 2008, vol. 46, no.2, p. 81-92.

2) Frank, Galya. Life histories in occupational therapy clinical practice. American Journal Occupational Therapy. 1996, vol. 50, no. 4, p. 251-264.

③ 論文集(単行本)の場合

著者名. “論文名.” 書名. 編者名. 出版者, 出版年, はじめのページ-おわりのページ.

(例)

3) 菅原和孝. “コミュニケーションとしての身体.” 叢書 身体と文化. 菅原和孝・野村雅一編. 大修館書店, 1996, p. 22-28.

4) Goldstein, Joshua S. “International relations and everyday life.” Occupational Science: The Evolving Discipline. Zemke, Ruth.; Clark, Florence., eds. F. A. Davis, 1996, p. 13-21.

④ 単行本の場合

著者名. 書名. 版表示, 出版者, 出版年, 総ページ数.

(例)

5) 坂村健. グローバルスタンダードと国家戦略. NTT 出版, 2005, 272 p.

6) Frenkel, D.; Smit, B. Understanding Molecular Simulation: From Algorithms to Applications. 2nd ed., Academic Press, 2002, 664 p.

(平成 21 年 10 月 20 日制定)

(平成 23 年 7 月 4 日改定)

(平成 24 年 7 月 3 日改定)

(平成 25 年 6 月 26 日改定)

(平成 27 年 7 月 6 日改定)

(平成 29 年 11 月 7 日改定)

(令和 2 年 6 月 1 日改定)

以上

## 著作権譲渡同意書

千葉県立保健医療大学長 様

千葉県立保健医療大学紀要編集部部长 様

私（私たち）は下記論文等が採択され、千葉県立保健医療大学紀要に掲載された後、当該論文等の著作権を千葉県立保健医療大学に譲渡することを、自筆署名し、同意いたします。

そのために、掲載後、貴学の承諾なしには他紙に掲載できないことを承知いたします。

また、譲渡後、当該論文等が電子サービス「J-STAGE」等に登録された上で、インターネットにより一般公開されることにも併せて同意いたします。

### 記

論文標題（日本語）

論文標題（英語）

著者署名欄

1 \_\_\_\_\_

8 \_\_\_\_\_

2 \_\_\_\_\_

9 \_\_\_\_\_

3 \_\_\_\_\_

10 \_\_\_\_\_

4 \_\_\_\_\_

11 \_\_\_\_\_

5 \_\_\_\_\_

12 \_\_\_\_\_

6 \_\_\_\_\_

13 \_\_\_\_\_

7 \_\_\_\_\_

14 \_\_\_\_\_

以上

## 紀要第 13 巻 論文投稿時のチェックリスト

### 投稿論文体裁

- 著作権譲渡同意書が完成添付されている
- 投稿論文は電子ファイル（ドキュメントファイル形式）で原文 1 編，査読用 1 編揃っている
- 本チェックリストが添付されている

### 表紙記載事項

投稿原稿原文 査読用論文

- 論文の表題（日本語）（英文）
- ランニングタイトル
- 本文枚数（\_\_\_\_\_枚）
- 図枚数（\_\_\_\_\_枚）
- 表枚数（\_\_\_\_\_枚）
- 原稿の 카테고리： 総説 原著 報告 短報 資料 その他（\_\_\_\_\_）
- 著者名（日本語）（ローマ字）
- 所属機関（日本語）（ローマ字）
- 別刷希望数（\_\_\_\_\_部）（別刷は実費負担）
- 著者の連絡先（研究室住所、氏名、電話番号、メールアドレス）

### 本文記載事項

- 表紙のページを 1 ページとし、本文、文献、図表等、図等の表題や説明のすべてのページにページ番号が記載されている
- 和文要旨（400 字以内）
- 和文キーワード（5 語以内）
- 英文要旨（300 語以内）
- 英文 keywords（5 語以内）
- 原稿の構成が投稿規程に合致している（規程に合致しない場合はその理由を記載）  
理由（\_\_\_\_\_）
- 引用文献の記載方法が投稿規定に合致している
- 実費負担するカラー写真がある
- 図、表、写真は 1 枚ずつ別紙としてある
- 図・写真の標題と説明が別紙に番号順に記入してある
- 原稿中の図、表、写真挿入箇所が欄外に朱筆されている
- 外国語（人名、地名等）は最初に原語が記載されている
- 略語は最初に出たところで full name が記載されている
- 年号は西暦を原則としている

以上，確認いたしました。

署名 \_\_\_\_\_